



北海道大学大学院理学研究院
附属地震火山研究観測センター

2024年度公開講座

北海道の 地震と防災

地震・津波・防災の
最新を学ぶ2日間。

参加無料

事前予約制

定員約50名

6月8日(土)・6月22日(土)

10:30~16:15 (10:00開場)

会場：北海道大学理学部

3号館309講義室



お申し込みはこちら

ご挨拶

北海道は、豊かな大地の恵みがある一方で、これまでに多くの地震災害を経験している地域です。2018年には、北海道胆振東部地震が発生し、斜面崩壊で大きな人的被害が出ました。また、ブラックアウトは北海道全域で社会生活や経済活動に大きな影響を与えました。このような地震災害の教訓を、今後発生が懸念されている千島海溝の巨大地震や内陸地震への備えに生かすことが重要です。理学研究院附属地震火山研究観測センターでは、2011年度より、地震に関する基礎科学から実学までの多方面にわたる内容を含んだ公開講座を開催しております。2024年度の公開講座「北海道の地震と防災」では、2日間5講座にわたって、地域防災につながる講義を行います。地震や津波に関する基礎知識、地震・津波に対する防災対策、災害に関する情報の活用、災害発生後の対応など、「地震・津波災害への備え」を総合的に取り上げます。

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長
高橋 浩晃

●概要

■第1講／小さい地震から大きな地震 勝俣 啓

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 地震観測研究分野／准教授

地震は人が感じないほど小さなものから、2024年能登半島地震や2018年胆振東部地震のように甚大な災害を引き起こす大きなものまで発生します。本講演ではそのような地震活動について分かりやすく説明します。

■第2講／地震津波情報の利活用 丹藤 英司

気象庁札幌管区气象台気象防災部／地震情報官

地震が発生した時、気象庁から緊急地震速報、震度速報、津波警報などの情報が次々に発表されます。地震や津波から身を守るために、それぞれの情報について知っておいていただきたいこと、防災の知識について解説します。

■第3講／災害ボランティア30年 渥美 公秀

大阪大学大学院人間科学研究科長／教授

1995年の阪神・淡路大震災はボランティア元年と呼ばれ、災害が発生すればボランティアが駆けつけるということが定着しました。約30年にわたる活動の流れを整理してご紹介します。災害ボランティアから現代社会を見つめ直したいと思います。

■第4講／北海道周辺に発生する地震 高橋 浩晃

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長 地震観測研究分野／教授

北海道周辺では過去に何度も大地震が発生し大きな被害を受けてきました。講義では、地震発生が予想されている地震について学ぶことで、自分が住んでいる地域での防災を考える糸口となることを目指します。

■第5講／地震防災対策 中嶋唯貴

北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン部門／准教授

2024年1月1日能登半島において地震が発生し、地震動・津波により多岐にわたる被害が発生しました。我々が住む北海道において、多くの町で人口が減少していくなか、被災地域から多くのことを学ぶ必要があります。本講義では、令和6年能登半島地震の被害から北海道における地震・津波の危険性について学ぶとともに、これからのあるべき減災対策について考えていきます。

●「北海道の地震と防災」講座スケジュール

6 / 8
(土)

	10:00	受付開始	
●開講式	10:25 ↓ 10:30	あいさつ・ガイダンス	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 特任教授 谷岡勇市郎
第1講	10:30 ↓ 12:00	小さい地震から大きな地震	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 准教授 勝俣 啓
第2講	13:00 ↓ 14:30	地震津波情報の利活用	札幌管区気象台気象防災部 地震津波対策調整官 丹藤英司
第3講	14:45 ↓ 16:15	災害ボランティア 30年	大阪大学大学院人間科学研究科長 教授 渥美公秀

6 / 22
(土)

	10:00	受付開始	
第4講	10:30 ↓ 12:00	北海道周辺に発生する地震	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター長 教授 高橋浩晃
第5講	13:00 ↓ 14:30	地震防災対策	北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 准教授 中嶋唯貴
●閉講式	14:45 ↓ 16:00	振り返りクイズ・ 質問への回答・修了式	

●受講申込みについて

定員：50名（事前予約制・先着順。定員に達し次第申込締切） 受講料：無料

申し込み期間：2024年5月24日（金）～6月3日（月）

①インターネットでのお申し込み：公開講座申込みフォームより送信願います。

本パンフレット表紙のQRコード、または当センターHPの公開講座ページよりお申し込みください。

②FAX・電話・郵送でのお申し込み：下部の受講申込書（コピー可）に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

受講票は発行いたしません。当日直接会場へお越しください。

※皆さまの個人情報につきましては、当初の目的範囲内でのみ利用させていただきます。

ご自身の個人情報についての開示・確認・訂正・削除等をご希望の場合も、当センターまでご連絡ください。

●受講申込書

ふりがな

氏名

年齢

歳

性別

男性

女性

電話番号

FAX

電話と同番号

◎受講希望の講義

(にチェックを入れてください)

6月8日（土）

1 講目 小さい地震から大きな地震

2 講目 地震津波情報の利活用

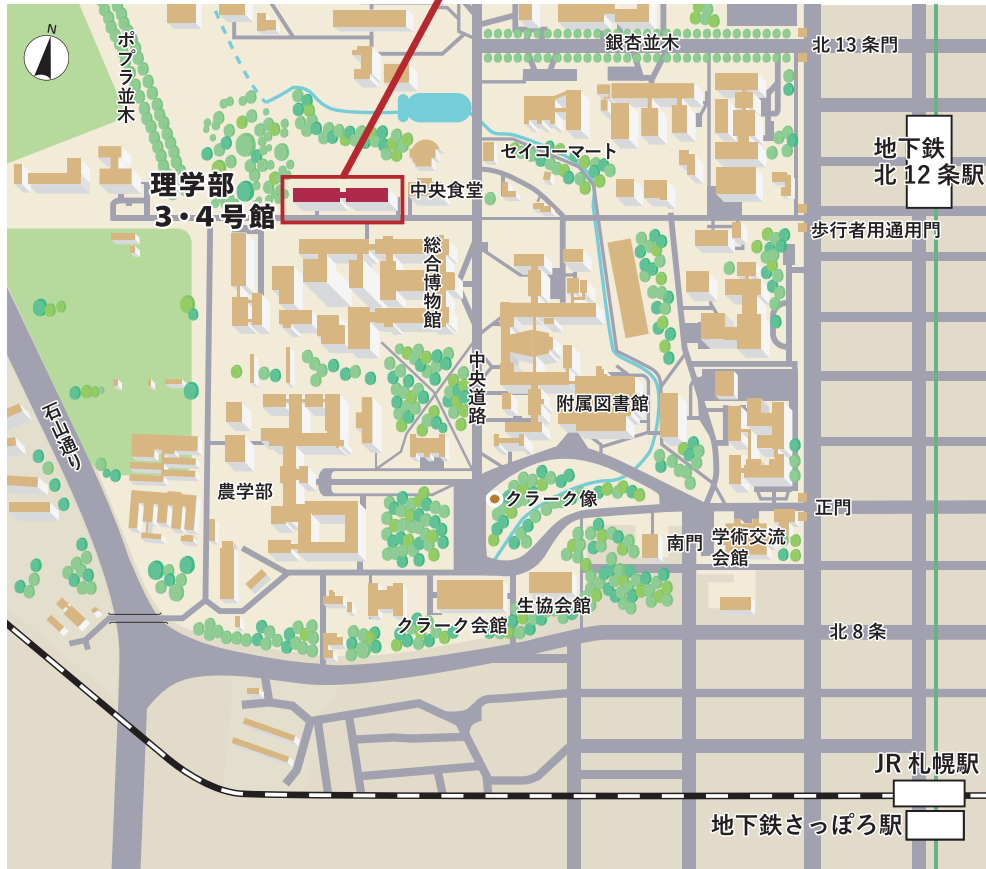
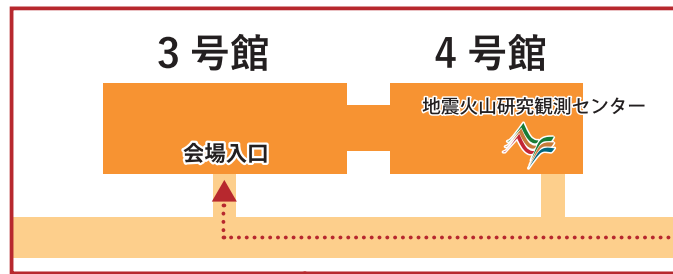
3 講目 災害ボランティア 30年

6月22日（土）

4 講目 北海道周辺に発生する地震

5 講目 地震防災対策

会場：北海道大学理学部 3号館 309 講義室



【交通機関について】

・大学構内への自家用車の乗り入れはご遠慮いただいております。受講時には公共交通機関等をご利用ください。

【休憩時の飲食について】

・休憩時間には、引き続きお席を昼食・休憩にご利用いただけます。

・当日、中央食堂は営業していません。ご持参いただくか、構内コンビニエンスストアをご利用ください。

申し込み・問い合わせ

北海道大学地震火山研究観測センター 地域防災情報支援室

電話：011-706-3591（平日10：00-16：30） FAX：011-706-2899

お問い合わせメールアドレス：isv2024@sci.hokudai.ac.jp

ホームページ：https://www.sci.hokudai.ac.jp/isv/



ホームページ QR コード